

コード	205030501
記入日	H25.6.21

課コード	106
課名	総務課
課長名	堀江 英生
担当者	宇戸 佐一郎

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	防火水槽新設事業
----------	----------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	9
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	1
基本事業コード	20503	基本事業名称	消防団組織と消防施設の充実	目コード	3
事務事業コード	2050305	事務事業名称	石油立地交付金事業費（消防施設）	細目コード	1041
関連計画		法令・条例規則等	石油貯蔵施設立地対策等交付金交付規則		

計画 (PLAN)		※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。						
対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標						
(対象1) 防火水槽		(対象指標1) 1基						
(対象2)		(対象指標2)						
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）						
(全体)		(評価年度実績)		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****		・防火水槽 1基新設 →上五島跡次地区 →有蓋 I 型 100t級		***** 設置基数	***** 1基	***** 100%	設置箇所- 設置予定箇所	***** 平成24年度
				① (達成率分析)	計画どおり 1基設置した。			
				② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）						
				(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・火災発生時における水利の確保のため、防火水槽を設置する。				***** 水利の確保、消防施設の充実	-	-	-	***** 平成24年度
				① (達成率分析)	本事業により火災発生時における水利の確保と消防施設の充実が図られる。			
				② (達成率分析)				

実施 (DO)		※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。									
	単位	全体計画		23年度以前	24年度		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 箇所	6	6	5	1	1					
	②										
成果指標	①										
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	43,231	42,738	33,431	9,800	9,307					
直接事業費 A	千円	40,431	39,938	31,331	9,100	8,607					
人件費 B	千円	2,800	2,800	2,100	700	700					
内訳	従事職員数	人	0.4	0.4	0.3	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円	22,778	22,778	14,588	8,190	8,190				
	起債	千円									
	その他	千円									
一般財源	千円	20,453	19,960	18,843	1,610	1,117					

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	火災発生時における町民の生命・身体及び財産を守ることは、町の責務である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	設置することにより、火災発生時の水利としての機能を発揮できる。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	適正に設置されている。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	水利が無ければ火災発生時の消火活動に支障をきたすため、本事業を実施することにより活動結果は得られている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	必要最低限の事業費のため、代えられない。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	本事業は必要であり、改善策は特に見当たらない。
	今後、課題に向けた改善策	年次計画により事業を実施していく。

2次評価	防火水槽は、消防水利の重要な施設であり、その設置にあたっては処理能力や設置場所など関係団体及び住民との協議により効率的・効果的な設置となるよう計画的に行っていくこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。